

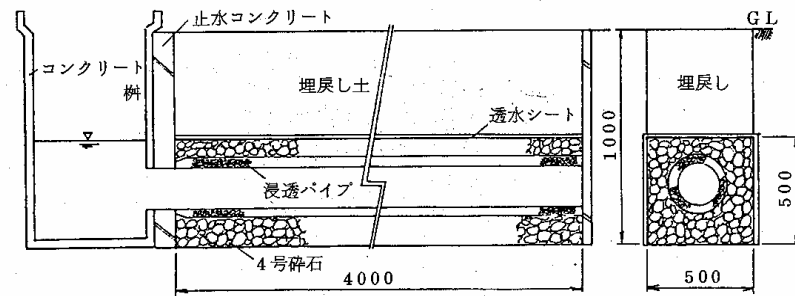
# ポラコン管と有孔管の比較

## 目詰まり試験

### ・試験概略

目詰まりの要因となる土粒子などのSS分を含んだ混濁水を柵を介して浸透管内に注入し管内の堆積状態の確認

### <試験概略図>





### <SS分を含んだ混濁水の注入>



### <浸透管布設状況>



	ポラコン管	有孔管
管内の堆積状況		
解説	<p>ポラコンは、小さな空隙が連続して形成されているため、水の流れが一箇所に集中することなく、管内の表面からまんべんなく浸透します。</p> <p>また、まんべんなく浸透するため、ポラコンと砕石層で流速の変化も少なくなります。</p> <p>SS分がポラコン内に侵入しても、空隙が2mm程度あるためSS分は水と一緒に排出されます。</p> <p>このため、ポラコン管は目詰まりを起こしづらい構造となっています。</p>	<p>水が開孔部に集中するため、目詰まりの原因となるSS分も開孔部に集中します。</p> <p>開孔部に集中した水は、砕石層にせき止められる形になり流れのよどみが生じます。</p> <p>このため、SS分が堆積をして、目詰まりを起こしやすくなります。</p>



マテラス青梅工業株式会社